

# YOSANO

広報よさの

No.138

## 今月の表紙

### 団長点検

(7月9日撮影)

### ●主な記事

- 02 特集 加悦谷高校生と考える与謝野のみらい
- 04 よさの人 中村有希さん
- 05 まちの話題ワイド 団長点検

8  
2017





# 加悦谷高校生と考える 与謝野のみらい

## 高校生みらい会議 in 加悦谷高等学校

7月11日と19日、京都府立加悦谷高等学校で「高校生みらい会議 in 加悦谷高等学校」を開催しました。前号（広報よさの7月号）で紹介した宮津高等学校での高校生みらい会議に引き続き、現在町が策定を進めている「第2次与謝野町総合計画」に高校生の想いを反映させるために、加悦谷高校3年生が私たちが暮らす地域のみらいを創造しました。

### 10年後のみらいを創造

7月11日、加悦谷高校体育館に3年生約120人が集まり、1グループ5〜6人に分かれてこれから2040年までの自分自身のみらいを年表形式で書き出す「みらい年表」を作成しました。みらい年表には、そのとき自分は何歳で、どんなことをしているか、またどんなみらいを過ごしていきたいかを書き出し、いきました。

そして、作成したみらい年表をもとに10年後のふるさとがどんなまちになってほしいか、その「目指したい姿」を付せんに書き出しグループ内で共有しました。慣れない作業に初めは緊張しながらも、ファシリテーター



体育館で行われたワークショップの様子



ター（会議の進行管理役）を務めた総合計画策定ワーキングチームのメンバー（以下、「総合計画策定WT」）の支援により、生徒が考えるみらい像が描かれた付せんの数は増えていき、最後に「私は10年後の与謝野を〇〇なまちにしたい」と生徒一人ひとりがひまわりカードに書いて友だちと共有しました。

参加した生徒からは「10年後も変わらない平和なまち」「観光客であふれるまち」「就職先が多いまち」「福祉サービスが整っていて若者が大勢働いているまち」、さらに「地域ごとの祭が残るまち」「ばら寿司で有名なまち」「ごみのな



7月11日参加生徒による集合写真

い像を実現するために今からできることについて熱く語り合いました。

参加した生徒は5グループに分かれて、前回の高校生みらい会議で自分がひまわりカードに書いた「創造したいまちのみらい像」について再確認し、グループ内で共有しました。そして、それぞれが考えたみらい像

から「10年後の与謝野を〇〇なまちにしたい」とグループで一つのみらい像にまとめ、そのみらい像を実現するために自分たちが今からできることを改めて付せんに書き出しました。最後に、「それを実現するために私たちは〇〇します」と意見をまとめ、グループごとに発表を行いました。

### 高校生が描く「与謝野のみらい」

#### ▼1班の想い

「きれいな川があるまち」「自然を使ったアスレチックがあるまち」「大きい公園があるまち」「余った自然（土地）を利用する」「田んぼを使ってオリンピックの輪をつくる」などの想いが出され、「10年後の与謝野を『自然が豊かなことを生かしたまち』にするために『高校生主催の与謝野の自然をPRできるようなイベントを開催します』と発表しました。」

#### ▼2班の想い

「他府県から来る人が住みやすいまち」「自然と触れ合う体験ができるまち」「与謝野に住んでいない人の意見を聞く」「交通機関を充実させる」「自然を生かして（レジャー）リゾート

地を作ってみる」などの想いが出され、「10年後の与謝野を『観光地がたくさんある』まちにするために『ネットなどを使って映画のロケ地としてPRします』と発表しました。」

#### ▼3班の想い

「トリックアートがあるまち」「サイクリングロードをイルミネーションする」「留学生をいっぱい受け入れる」「歩くと音がする道を作る」「おしゃべりロボットを導入する」「おしゃべりの想いが出され、「10年後の与謝野を『歩いてるだけで楽しい』まちにするために『いろんな仕掛けがあるまちにします』と発表しました。」

#### ▼4班の想い

「森林を大切にすまち」「趣味に取り組みやすいまち」「多くの看板に翻訳をつける」「外国の学校と加悦高をたくさん連携させる」「CMを作る」「与謝野町のシンボルを作る」などの想いが出され、「10年後の与謝野を『与謝野町の自然の魅力を世界の人々に伝える』まちにするために『外国人観光客の増加を促すために、環境整備とPRするためのCMを拡散します』と発表しました。」

#### ▼5班の想い

「色々な動物と共存し保護するまち」「誰でも住みやすいまち」「特産品が多いまち」「木を植えるイベントに参加する」「ゴミ拾いをする」などの想いが出され、「10年後の与謝野を『自然豊かで充実した魅力のある』まちにするために『ゴミを減らしてたくさんの方が来るようになります』と発表しました。」

グループ発表後町長から、「付せんに書き出された一つひとつの声を重要視しながら、これからのまちづくりに反映していくことができればと思っています。みなさんが与謝野町から一度出られても、この町ではないどこかで暮らしていても、誇りを持って与謝野町出身、さらにはいつか帰ってきたい、関わり続けていきたいと思ってもらえるような町にしていきたい。心はどこかに与謝野町のこと、さらには丹後地域のことを思っている。そして、みなさんの夢が叶っていくことを心から願います。その夢を育む町としてこれからもみなさんを応援していきたい」とメッセージが贈られました。



1班による発表の様子



2班のワークショップの様子



3班のワークショップの様子



4班のワークショップの様子



5班による発表の様子

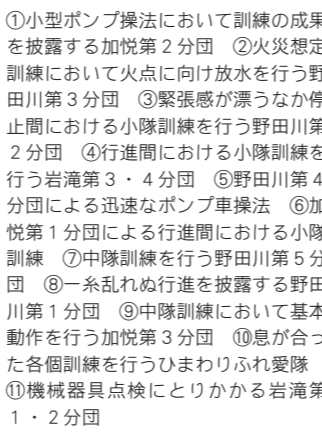


# 日々の訓練の成果を発揮！

## ～平成29年度与謝野町消防団団長点検が開催されました～

7月9日、消防団の日頃の訓練内容や成果を団長に披露する「平成29年度与謝野町消防団団長点検」が大江山運動公園グラウンドで行われ、点検者である団長に向け訓練の成果が披露されました。

今回の団長点検は、与謝野町消防団発足以来実施されていた方面隊ごとの団長点検とは異なり、全団員が一堂に会し開催されました。全団員が出動する中、服装点検、機械器具点検を皮切りに、各個訓練、小隊訓練、中隊訓練、操法訓練、火災想定訓練が披露されました。



①小型ポンプ操法において訓練の成果を披露する加悦第2分団 ②火災想定訓練において火点に向け放水を行う野田川第3分団 ③緊張感が漂うなか停止間における小隊訓練を行う野田川第2分団 ④行進間における小隊訓練を行う岩滝第3・4分団 ⑤野田川第4分団による迅速なポンプ車操法 ⑥加悦第1分団による行進間における小隊訓練 ⑦中隊訓練を行う野田川第5分団 ⑧一糸乱れぬ行進を披露する野田川第1分団 ⑨中隊訓練において基本動作を行う加悦第3分団 ⑩息が合った各個訓練を行うひまわりふれ愛隊 ⑪機械器具点検にとりかかる岩滝第1・2分団



家族と掴んだ日本一

# 中村有希さん

## 100mハードルで全国大会優勝

6月9日、神奈川県で行われた2017日本学生陸上競技個人選手権大会の女子100mハードルで見事優勝を果たした中村有希さん。これまで幾度となく全国大会に出場し上位に名を連ねるも優勝ができず、競技を始めて15年、今大会で初の日本一を手に入れました。日本一に輝いた中村さんにこれまでの競技人生を振り返っていた。



●なかむら ゆうき

平成7年5月生まれ。三姉妹の三女として弓木に生まれる。現在、関西大学4年生。小学2年生の時、父がコーチを務める陸上クラブで陸上競技を始める。小学6年生の時、全国大会に初出場し以来これまで全国大会出場を逃した年はない。関西大学では人間健康学部在籍し、社会福祉士の国家資格取得に向け学びながら、体育会陸上競技部に所属している。「世界で活躍すること」を意識し日々練習を重ねている。

6月9日、神奈川県で行われた2017日本学生陸上競技個人選手権大会の女子100mハードルで見事優勝を果たした中村有希さん。これまで幾度となく全国大会に出場し上位に名を連ねるも優勝ができず、競技を始めて15年、今大会で初の日本一を手に入れました。日本一に輝いた中村さんにこれまでの競技人生を振り返っていた。

お父さんの指導だけに頼るのではなく、「走るの自分。客観的にアドバイスをもらうことも大事だと理解しているが、できること、やるべきことは自分で考えた。その考え方が競技だけでなく、生き方においても『自分のスタイル』としてある。父も自分のスタイルを理解してくれていて、必要な時だけアドバイスしてくれる」といい、高校進学時も、全国区の選手だった中村さんは強豪校からオファーを受けていたが、「強豪校に入ってコーチに頼るのではなく、やるべきことをとことん自分で考え実行する自分のスタイルを大事にしよう」と思い、地元の加悦高校を選んだ」といいます。また、大学進学を考えていたとき、「川畑先生（加悦高校ウエイトリフティング部顧問）への進路相談が決定的な理由だった。陸上だけを目的に進学するのではなく、4年間で社会福祉士の資格も取り、ハードルでも学生チャンピオンになりたい」という思いから、関西大学へ。

9月には日本インカレへの出場を控えている中村さんですが、卒業後の進路について、「実業団からいくつか話をいただいている。競技を続けていく」、また東京オリンピックは意識していますかと質問に「そこしか見ていない」と力強く語ってくれました。日本の枠を越え、世界を目指す中村さんを応援しています。

写真は関西大学体育会本部関東スポーツ編集局提供





夏でも思わぬところに火災の危険が！

今年の夏も気温が高く暑い日が続いています。暑い夏を乗り切るのに欠かせないエアコンや扇風機ですが、間違った使い方をしたり、きちんとメンテナンスをしなかったりすると、故障による思わぬ火災を起こす恐れがあります。普段は意識しないところに注意をはらい、思わぬ火災に巻き込まれないようにしましょう。

エアコン

主な火災事故原因として、電源コードなどの継ぎ足しや電源コードとプラグの不適切な接続によって、接触不良が生じ、発熱、発火したり、長年の使用によって部品が経年劣化し、漏電により発火するケースがあげられます。エアコンの室内機・室外機ともに以下のような異常がないか確認しましょう！

- ・電源コードやプラグが異常に熱い
- ・異音がする
- ・電源プラグが変色している
- ・運転音が異常に大きい
- ・ブレーカーが頻繁におちる
- ・室内機から水漏れがある
- ・焦げくさいにおいがする
- ・電源コードに傷がある

- ※注意点
- ・室外機のまわりにゴミやダンボールなどを置かないこと
  - ・電源プラグのホコリはこまめに掃除するようにしましょう
  - ・エアコンのプラグは延長コードなどで継ぎ足さずに専用のコンセントに直接つなぐこと



扇風機

扇風機による主な事故原因として、長期間使用による部品の経年劣化により、扇風機の使用中にショートして発火し、火花が発生してホコリなどに着火してしまい、火災が発生するケースがあげられます。扇風機に以下のような異常がないか確認しましょう！

- ・スイッチを入れても羽根（ファン）がまわらない
- ・焦げくさいにおいがする
- ・羽根（ファン）の回転が遅くなったりと不規則
- ・モーター部分が異常に熱い
- ・電源コードに傷がある

- ※注意点
- ・就寝中や人のいないところで使用しない
  - ・外出時にはつけっぱなしにしない



平成 29 年度全国統一防火標語「火の用心 ことばを形に 習慣に」

与謝野町消防防災フェア 2017 ～火の怖さ 知っておきたい いつまでも～

- 日時 9月10日（日）午前10時～午後2時
- 場所 岩滝体育館・グラウンド
- 内容 消防・防災体験コーナー（煙体験、消火体験、放水体験、地震体験、炊き出し訓練、レスキュー活動実演など）その他、消防ポスター&標語等展示コーナー、献血コーナー、救急コーナー、キッズコーナー

暑

暑い日が続いています。私たちの体には36℃～37℃の体温を維持するために、暑くなると末梢の血管を広げたり、汗をかいたりして体温を下げようとする働きが備わっています。

気をつけたいのはこんな時

- 【環境】 ①高温、多湿の時 ②急に気温が上昇した時 ③風のない日 ④日差しが強い時

【場所】 運動場、体育館、浴室、日陰のない屋外、閉めきつた部屋や車中、機密性の高い建物内、照り返し

【なりやすい人】 高齢者、乳幼児、寝たきり・認知症の人、肥満者、体調不良（寝不足、下痢等）、持病（糖尿病・心臓病・高血圧等）のある人、暑さになれていない人等

熱中症の症状

▼軽度 めまい・立ちくらみ、足が

つる（こむら返り）、多量の汗、手足のしびれ感

▼中等度 頭痛、吐き気、下痢、倦怠感・虚脱感

▼重度 まっすぐ歩けない、高い体温、汗をかかない、呼びかけに返事がおかしい・反応しない、けいれん

高齢者と乳幼児は特に注意

◎高齢者 暑さやのどの渇きを感じにくく熱中症と気づくのが遅れます。体温調節機能が低下しており、心臓や腎臓、糖尿病等の持病のある方が多く、その上トイレが心配で水分摂取も控える傾向にあります。熱中症発症の悪条件が重なっています。また、深部体温が低下しにくいので、暑い環境下を経験した数日後に発症する場合も多くあります。

◎乳幼児

身長が低く地面に近いため大人以上に高温の環境下であり、体温調節機能も未熟なため、リスクが高まります。唇の乾燥や顔面の紅潮、尿量の減少等は脱水症のサインです。

熱中症の予防と対処法

- ①暑さを避ける 炎天下の外出を控え、外出時は日陰を利用したり、日傘や帽子を使用

しましう。すだれやカーテンを有効に活用し、室内では扇風機やエアコンを利用します。高齢者は扇風機やエアコンを敬遠する傾向にありますが、温度感覚が低下しているため、自身の感覚で暑さを測るのは危険です。温度計で確認し、暑さを避けましょう。台所は調理のために熱が発生しやすい場所です。注意が必要で

す。また熱帯夜では寝ている間に熱中症を発症していることも多いようです。

②水分補給

のどの渇きを覚えた時はすでに脱水症が始まっています。高齢者はのどの渇きを感じにくいので時間を決めたり、外出の前後等にこまめに水分摂取しましょう。アルコールやコーヒーは利尿作用があるため熱中症予防には適していません。お茶も緑茶ではなく麦茶や番茶をお勧めします。また大量に汗をかいたときは塩分も必要です。スポーツドリンクや経口補水液等が適しています。

③服装

通気性が良く、吸水性・速乾性素材の衣服を選び、襟元をゆったりすることがポイントです。

④体力づくり

普段からウォーキング等で身体を鍛えておきます。食事は3食きちんとバランスよく食べ、胃腸の調子を

整えておきましょう。食事からも必要な水分を摂取しているため、食事は熱中症の元になります。

⑤気象情報、暑さ指数等の熱中症予防の指標を活用

暑い夏を快適に

①エアコン・扇風機の有効利用 エアコンを使用し室温を28℃位に外気温との差が大きすぎると体温調節機能が乱れ、疲れの元になります。扇風機は直接身体に風を当てるより、風の流れを作るのに適しています。エアコンに扇風機を合わせて使うと風の流れが生じ、涼しく感じられます。エアコンがない場合は窓を開け、扇風機で風の通り道を作るようにしましょう。

②シャワーや冷タオル

汗をかいた後はシャワーや冷たいタオルを使うと、身体を冷やしっぱりする効果があります。冷やす時は首筋やわきの下、太ももの付け根が太い血管に近いため早く体温を下げることがあります。

③寝室の工夫

冷感シーツや保冷枕を使ったり、エアコン・扇風機で室温を下げておき、タイマー機能を上手に利用しましょう。入浴前後・就寝前に水分を取っておくことは体温を下げ脱水症予防に重要です。

～暑さはまだまだ続きます。熱中症は誰でもなる危険があると認識して注意しましょう！～



**私**はこの8月でALTとしての任期が終わります。皆さんにお別れと感謝の言葉を伝えたいのですが、私の気持ちの全てを伝える言葉が見つかりません。今から5年前、初めて日本に来たときはこんなに長い間日本に住むことになるとは思っていませんでした。しかし、この町で暮らすうちにずっとここに住みたいと思うようになりました。

与謝野町で暮らしはじめたとき、今まで日本に来たことがなかったためとても不安を感じていました。丹後の言葉は私が大学で学んだ日本語とは全く違ったので、初めの1ヵ月の生活はとても難しかったことを覚えています。

しかし、私が勤めることになった橋立中学校の先生はとても優しく親切にしてくれました。また、初めて道で出会った人も日常生活で役立つ日本語を教えてくれたり、玉ねぎの切り方や駅までの道を親切に教えてくれました。そのため、数ヵ月後にはたくさんの人と話すことが出来るようになりましたし、とても生活しやすくなりました。

橋立中学校ではたくさんの思い出があります。私の生徒たちはとても素晴らしい子どもたちでした。いつも頑張って私と話そうとしてくれましたし、とても優しくかったです。体育祭はいつもNice(楽しみ)な日でした。生徒たちと一緒に運動することはとても楽しかったです。

英語の授業もとても楽しかったです。私は橋立中学校と石川・



お気に入りのレストランにて(右端が筆者)。ありがとうございました!

岩滝小学校で英語を教えました。私の生徒たちはいつも一生懸命英語を学んでいましたし、私も生徒たちから学ぶことがたくさんありました。中学校の授業ではどういった工夫をすれば授業が良く理解できるようになるかいつも考え、小学校の授業ではもっと英語を楽しく学ぶことができる方法を考えました。私の生徒たちはいつも私が考える新しい英語ゲームや活動を楽しみにしてくれました。

学校以外では岩滝弓道教室で弓道を学びました。学校が終わった後のほとんどの時間を道場で過ごしました。道場の皆さんの優しさや温かい心づかいに感謝しています。そこは日本に来てから本当に心を落ち着けることができた場所でした。道場は私の家のように皆さんは私の両親や祖父母のようでした。皆さんとのたくさんの思い出

は私の人生の中で決して忘れられないものとなりました。また、道場以外でもたくさんの友達ができました。その友達とは毎週皆と一緒に食事をしていました。お気に入りのレストランで食事

することは生活の中の最も楽しいことの1つになりました。町の皆さんには言い表せない程の感謝をしています。私は与謝野町を去った後も日本で就職したいと考えています。皆さんの温かさや受け入れていただいた心づかいにより与謝野町は私の第2の故郷になりました。5年間本当にお世話になりました。どうもありがとうございました。

## 時の贈り物 [第92回 大内峠「一字観」～日本遺産構成文化財～]

**日** 本遺産「三〇〇年を紡ぐ網が織り成す丹後ちりめん回廊」。このたび選定された日本遺産の構成文化財には、「天橋立」も含まれています。これは、日本三景の一つ天橋立が丹後地方を象徴する景勝地として古くから内外に知られていたため、その知名度から「橋立」銘の付いた丹後ちりめん生地も作られました。また、天橋立の姿は着物の絵柄としても描かれ、ちりめんに限らず女性用着物の裾や男性の羽織の裏などにも好んで用いられています。

与謝野町からの天橋立眺望スポットである大内峠も日本遺産を構成する文化財の一つです。ここからは約3・6kmの松並木を横一文字に観ることができることから、「一字観」と呼ばれています。昭和5年に当地を訪れた与謝野鉄幹、晶子夫妻がこの眺望を讀んだ歌碑をはじめ、江戸時代から平成に至る多くの句碑については以前の連載でも触れていますが、短歌や俳句だけでなく、絵画や織物など、当町に現代も息づく、さまざまなものづくりへの意欲をかき立てる景観を残しています。

(与謝野町教育委員会)



大内峠妙見堂前からの眺望

## 図書館へ行こう!

BOOKS

### 親子でチャレンジ!

夏休みも半分が過ぎました。学校がお休みの間は、ご家族で過ごされる時間も長くなりますね。せっかくの機会を楽しく過ごすために、参考になりそうな本をご紹介します。

#### 『ボクがつくった世界のおやつどうぞ!』

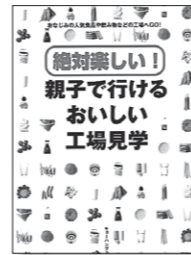
平野恵理子/借成社



中華料理屋でみんなで食べた杏仁豆腐、とってもおいしかったから、自分で作ってみよう!この絵本に出てくる男の子は、どんどんおやつ作りに挑戦して、全部で10種類の世界のおやつのレシピを教えるので、ぜひ試しに作ってみてください。

#### 『絶対楽しい!親子で行けるおいしい工場見学』

キョーハンブックス



普段から食べているあのお菓子や飲み物が、どうやって作られているのかを見学できる工場や施設を紹介。見学コースや製造工程も紹介されているので、行く前の予習はもちろん、取り上げられている商品について詳しく知ることができる1冊です。

**一般書** ●『子どもの頃から哲学者』 苦野一徳/大和書房 ●『絶家を思う』 長宗我部友親/新講社 ●『地図で見るアラブ世界ハンドブック』 マテュー・ギデール/原書房 ●『新しいクラフト

ビールの教科書』 プレジデント社 ●『最後の楽園の生きものたち』 NHK「ホットスポット」制作班 東京書籍 ●『キッチンでできる草木染めレッスン帖』 佐藤麻陽/ブティック社 ●『ハッチとマーロウ』 青山七恵/小学館 ●『決戦!新選組』 葉室麟/講談社 ●『スウィングしなけりや意味がない』 佐藤亜紀/KADOKAWA ●『危険領域』 笹本稜平/徳間書店 ●『それでもこの世は悪くなかった』 佐藤愛子/文藝春秋

**児童書** ●『そらまめくのはらっぱあそび』 なかやみわ/小学館 ●『つまんないつまんない』 ヨシタケシンスケ/白泉社 ●『学校犬パディが教えてくれたこと』 吉田太郎/金の星社 ●『日本と世界のくらし 衣食住 全3巻』 上羽陽子/汐文社 ●『子ども孫子の兵法』 齋藤孝/日本図書センター ●『どう

なってるの? うみのなか』 ケイト・デイヴィス/ひさかたチャイルド ●『すごいぞ!甲子園の大記録』 講談社 ●『暗号学』 稲葉茂勝/今人舎 ●『ピンクのドラゴンをさがしています』 あんびるやすこ/岩崎書店 ●『文豪ノ怪談ジュニア・セレクション 全3巻』 汐文社 ●『そんな軽い命なら私にください』 渡部成俊/大和書房

●問い合わせ先/与謝野町立図書館 ☎46-2451 加悦分室 ☎43-0376 野田川分室 ☎43-0087 ●開館時間/午前10時~午後6時 ●休館日/毎週月曜(本館・加悦分室)、毎週火曜(野田川分室)、毎月最終木曜(共通)

#### 『せいかつこどもずかん衣食住』

丹伊田弓子/学研プラス



幼児から小学低学年に向けて、生活に関するマナーや方法などを分かりやすく書いたくらし図鑑。朝の顔の洗い方から雑巾の絞り方といった掃除の方法、電話の使い方など、せいかつの「できるかな?」を学ぶことができる図鑑ですので、ご家族で読んでみてください。

#### 紙芝居『丹後ちりめん加悦谷の三人の始祖』上演会のお知らせ



紙芝居製作者である森山道子先生

丹後ちりめんが与謝野町で作られるようになったのは、江戸時代に、地域の人々を苦しい生活から何とか救おうと命がけで取り組んだ、ある3人の活躍があつてのこと

でした。このような丹後ちりめんの歴史を伝えるために、紙芝居『丹後ちりめん加悦谷の三人の始祖』が作成され、図書館に紙芝居とDVDが寄贈されました。

これを記念して、製作者の森山道子先生をお迎えして上演会を開催します。迫力の生の語りによる紙芝居の上演後には、丹念な取材に基づいたこの作品への思いや製作秘話なども語っていただきます。

■日時 9月3日(日) 午後2時~3時30分

■場所 知遊館研修室

#### Info 図書館おはなし会

[野田川] 8月19日(土) 午前10時30分~(紙芝居の日)

[本館] 9月2日(土) 午後3時~

[加悦] 9月9日(土) 午前10時30分~



江山文庫読書会 与謝野晶子の童話を読む

#### 第64回「二羽の雀」

■日時 8月25日(金) ※毎月第4金曜日

午後1時30分~3時

■お問い合わせ先 江山文庫 ☎43-2180





# まちの話題をお届けします

## 与謝野町の未来を創り出す場が新たに誕生しました

産業創出交流センター・与謝野みらい大学 商工振興課 ☎ 43-9012・企画財政課 ☎ 43-9015



岩滝母と子どものセンターを改修し「与謝野町産業創出交流センター」として新たに生まれ変わった施設の開所式と、幅広い年代の学び舎となる「与謝野みらい大学」の開校記念式典が、7月1日、同センターにて行われました。



矢島さん(右)と杉岡さんによる対談

同センターの改修は、与謝野ブランド戦略事業の一環で策定した「阿蘇ベイエリア活性化マスタープラン」に掲げるプロジェクトのひとつ「与謝野ブランド発信拠点づくり」の位置づけで総務省の補助事業を活用し実施したもの。食と場で、地域内外の人をつなぎ、「新たなま



[産業創出交流センター利用案内]

### 10月末まで無料お試し期間!!

施設の使い方は千差万別。無料期間中に、ぜひ一度お試しください。

- 施設概要/ホール、キッチンスタジオ、調理室、コワーキングルーム、和室(高速インターネット完備)
- 住所/与謝野町字岩滝 1767-1
- 休館日/毎週火曜(祝日の場合は翌日)、12月29日~1月3日

【問い合わせ先】  
与謝野町産業創出交流センター  
TEL: 46-3226

と」と「出会い」を生み出す交流拠点を目指し、新商品開発や料理教室ができる「キッチンスタジオ」、空間を共有し、交流を図りながら働く「コワーキングルーム」を新たに整備しました。また、同大学は、与謝野町全体をキャンパスに見立て、新しいモノやコトの発見をメインテーマに、未来を描き行動することのできる人材の育成を図ることを目的に、本格始動するものです。(詳細は20頁参照)

式典では、山添町長が「与謝野町の未来を創り出す場と事業が、本日スタートを切る」と事業に込める思いを述べ、関係者の手によってテークアップが行われま

した。続いて、商工振興課長、企画財政課長から事業説明が行われた後、参加者は、改修された施設内を興味深く見学しました。

式典終了後、「自ら仕事を つくる」という選択肢「伝統を次世代につなぐため」を演題に、株式会社和える代表取締役の矢島里佳さんにより、与謝野みらい大学の開校記念講演が行われました。

職人と伝統の魅力に惹かれ、19歳の頃から全国を回り、大学時代に日本の伝統文化・産業の情報発信の仕事を始め、大学4年時に「日本の伝統を次世代につなぐ」株式会社和えるを創業

した矢島さん。数年前から通う与謝野町の魅力を「若い方が中心となって町を盛り上げようとする前向きな力と、それを見守り助ける諸先輩方の姿勢。とても可能性のある未来ある地域」と語りました。

講演会の後は、みらい大学の提案を行った「与謝野町まち・ひと・しごと有識者会議」の座長を務める福知山公立大学准教授の杉岡秀紀さんと矢島さんにより「与謝野みらい大学に期待すること」をテーマに対談が行われ、「講演や対談を聞いて一歩進む決心をした」という声も聞かれるなど、70名の参加者は熱心に聞き入っていました。

### アオサ等藻類の回収活動

## 約1tのアオサ等を回収しました!

7月9日、阿蘇海沿岸で阿蘇海環境づくり協働会議(事務局:丹後広域振興局)の主催により、アオサ等藻類の回収が実施されました。当日は、雨の降り続く天候でしたが、男山区民、婦人会、漁協溝尻地区運営委員会、NPO法人国際ボランティア学生協会(IVUSA)、NPO法人丹後の自然を守る会など総勢90人以上の方々の参加により、約1tのアオサ等を回収することができました。

この取り組みは、阿蘇海沿岸の環境美化事業として、平成21年から地元主体で3回、平成25年から阿蘇海環境づくり協働会議で5回実施しています。



阿蘇海に入りアオサを回収する参加者

### Field Hack YOSANO 発表会

フィールドハック

## 地域の可能性を拓く Field Hack

7月8日、nest(山與醤油倉庫)でField Hack YOSANO 発表会が開催されました。これは、全国から集まるエンジニアやデザイナーなどがチームとなり、地域で設けられるテーマにテクノロジーで挑むプロジェクトです。宮城県女川町、岩手県遠野市に続く第3回目となる今回のテーマは「織物」「発酵」「ヘルスツーリズム」。東京大学の学生やIT起業のエンジニアなどが参加した計4チームが、6月から約1ヵ月間で開発した地場産業や地域資源にテクノロジーを融合させたプロトタイプ(試作)を発表しました。



テクノロジーが地場産業にもたらす可能性を発表しました

### 「阿蘇海の日」啓発事業

## 阿蘇海的环境保全について考えました

7月2日、阿蘇海およびみやび歴史の館で、阿蘇海に親しみ、阿蘇海的环境保全意識の醸成を図ることを目的に、「阿蘇海の日」啓発事業が開催されました。

当日は、実際に乗船し、阿蘇海を周遊しながら阿蘇海環境を学習する阿蘇海周遊体験学習会や、地元小学生による阿蘇海環境学習の取組発表、環境に関する講演会などが行われました。取組発表では、与謝小学校5年生16人が4年生の時に阿蘇海的环境を守るために学習した野田川の水質調査やサケのそ上について発表を行いました。



寸劇を交え阿蘇海環境学習の取り組みを発表する与謝小児童たち

### 後野区公民館事業

## 後野区が「川の学校」を実施されました

7月17日、後野区で清流野田川がもたらす様々な恵み、その重要性、川の自然環境を守る大切さなどを地域の子もたちに伝えると共に、区内の住民にも再認識していただくことを目的として、公民館事業「川の学校」が実施されました。約30人の子もたちとその保護者が参加し、午前は「サケのそ上」、「野田川がもたらす恵み」などについて学び、その後、実際に川に入りどんな生き物がいるのか網で捕まえ調べました。午後からは野田川で捕まえた様々な生き物等について、海洋高校の先生の説明に子どもたちは熱心に耳を傾けていました。



野田川の自然環境について学びました

## うちのまち講座

### 環境創造型農業の推進 ~コウノトリが教えてくれたもの~

8/28(月) 14:00-15:30

野田川わーくぱる・入場無料



私たちの暮らしの足元にある魅力を見つける、かべ新聞「うちのまち」。6月号では、「生き物も元気な農地」という視点で、与謝野町が推進する京の豆っこ肥料による自然循環農業を伝えています。紙面との連動企画として、「うちのまち講座」を展開中で、今回は「環境創造型農業」を推進する兵庫県農政環境部農林水産局農業改良課の西村いつきさんを講師にお招きします。自然環境や生き物を守り、安心安全でおいしい米を育てる農法の必要性を学ぶ貴重な機会です。ぜひご来場ください。

農林課 ☎ 43-9023





## 高額療養費にかかる自己負担限度額変更のお知らせ

国民健康保険から

保健課 ☎ 43-9022

**70歳以上の方へお知らせします**

国の法改正に伴い、70歳以上の方の医療機関や薬局等の窓口で支払われる額の上限額が平成29年8月から以下のとおり変更となりました。また、ひとつづきのうちに複数の医療機関等で支払われた額を合算したとき、以下の表の負担限度額を超えているときは、役場保健課で申請していただくことで、負担限度額を超えた額が高額療養費として支給される場合があります。

低所得世帯（ⅠまたはⅡ）の方で窓口での負担が多い方は、お支払い前に役場にて限度額適用・標準負担額減額認定証の申請をしていただき医療機関等の窓口で提示していただくことで、医療機関等の窓口負担が低所得世帯の方の基準に抑えられます。

詳しくは、保健課までお問い合わせください。

●平成29年7月まで

●平成29年8月から

所得区分	外来負担限度額 (個人単位)	外来+入院負担限度額 (世帯単位)	所得区分	外来負担限度額 (個人単位)	外来+入院負担限度額 (世帯単位)
現役並み所得者 【現役世代の平均以上の所得のある方】	月 44,400 円	月 80,100 円 + (医療費 - 267,000 円) × 1% (1年に4回目以降の場合 44,400 円)	現役並み所得者 【現役世代の平均以上の所得のある方】	月 57,600 円	月 80,100 円 + (医療費 - 267,000 円) × 1% (1年に4回目以降の場合 44,400 円)
一般	月 12,000 円	月 44,400 円	一般	月 14,000 円*	月 57,600 円 (1年に4回目以降の場合 44,400 円)
低所得Ⅱ 【世帯主と国保加入者全員が住民税非課税となる世帯】	月 8,000 円	月 24,600 円	低所得Ⅱ 【世帯主と国保加入者全員が住民税非課税となる世帯】	月 8,000 円	月 24,600 円
低所得Ⅰ 【低所得Ⅱの世帯で所得が0円となる世帯】	月 8,000 円	月 15,000 円	低所得Ⅰ 【低所得Ⅱの世帯で所得が0円となる世帯】	月 8,000 円	月 15,000 円

\*所得区分が一般の方で外来分に限り、新たに平成29年8月から年間上限（8月から翌年7月までの期間に負担限度額 14,000 円）が設定されました。

## ツキノワグマに注意してください！

農林課 ☎ 43-9023



本年もクマの出没が相次ぎ、全国各地でクマによる死傷事故が発生しています。当町でもクマが頻繁に出没する可能性がありますので、事故に遭わないよう十分警戒してください。

また、クマを目撃した場合や、糞、足跡などの形跡を見つけた場合は、安全対策に活用する重要な情報となりますので情報提供をお願いします。

**【クマと遭遇しないために】**

- ・自分の存在を知らせるため、熊よけ鈴やラジオなど音がでるものを携帯してください。
- ・外出の際は、クマ出没情報に留意し、クマが活発に行動する朝夕は特に注意してください。
- ・頻繁にクマが出没する地域では、できるだけクマの隠れ場所となる藪や雑草が繁茂した土地の管理を行ってください。

**【クマを引き寄せないために】**

- ・家の周りや農地に、生ごみや不要な野菜など餌になるものを放置しないようにしてください。
- ・果樹には、トタン板で幹を巻いたり、実を早めに収穫するなどし、クマを寄せ付けないようにしてください。また、収穫を

行わない不要な果樹については除去を検討してください。

- ・草刈機などに使われるガソリンなどの揮発性物質もクマの誘引物になるため、保管場所等に注意してください。

**【クマに遭遇したら】**

(近くにクマがいることに気がついたら)

クマを驚かしてしまつたため、大声を出したり、走つて逃げるのはやめ、落ち着いて、クマに背を向けずに、ゆっくりその場から離れましょう。

(鉢合わせしたとき)

襲つてきた場合は、うつ伏せになり両手で首や頭をガードして大げなげを避けることを心がけてクマが立ち去つてからその場を離れましょう。

**【クマを目撃したら】**

目撃しても決して近づかず、すぐに役場に連絡してください。

▼開庁時間内（平日の午前8時30分～午後5時15分）

農林課 ☎ 43-9023

▼開庁時間外

本庁舎 ☎ 43-9000  
野田川庁舎 ☎ 43-9002  
加悦庁舎 ☎ 43-9001

## 第1回与謝野町歴史文化基本構想策定委員会が開催されました

社会教育課 ☎ 43-9026



策定委員会の様子

7月14日（金）に元気館において、第1回与謝野町歴史文化基本構想策定委員会（委員長・奈良女子大学副学長小路田泰直教授「日本近代史」）が開催されました。

この取り組みは、与謝野町の歴史文化的個性を織り成す文化財を保護・活用していくための指針である文化財行政マスタープランの策定に向けた検討を行うものです。また、当委員会では、連携機関として町内外の関係部署も出席し、幅広い取り組みを行っていきます。なお、基本構想は平成32年度末までに策定し公表する予定です。

## チョコボラDAYを開催しました！

ちょこっとボランティア

住民環境課 ☎ 43-9030



阿蘇海周辺のごみをちょこボラ用ごみ袋へ

7月23日（日）、阿蘇海周辺で「ちょこボラDAY」が開催されました。

「ちょこっとボランティア」（愛称「ちょこボラ」）とは、町内や河川の美化、ポイ捨てしない環境づくりを目的に、平成27年7月から、よさの百年の暮らし委員会（愛称「みらいふ」）と与謝野町が取り組んでいる事業です。

当日は、約90人の参加者がちょこボラ用のごみ袋を手に、阿蘇海周辺のごみ拾いや阿蘇海沿岸に打ちあげられた木々などの漂着物を回収しました。2時間にもわたる作業により、820kgのごみが集まり、阿蘇海周辺の美化に貢献されました。

## 第67回社会を明るくする運動

住民環境課 ☎ 43-9030



7月を強調月間として、犯罪や非行の防止と更生保護に理解を深め、明るい社会を築くことを目的に、全国展開されるこの運動は今年で67回目を迎えました。当町においても7月2日（日）、役場各庁舎においてセレモニー、各地域で街頭啓発を実施しました。

保護司の椋平毅さんは、「近年の犯罪認知件数は減少傾向にあるものの、刑事施設を出所した人のうち約6割近くの人々が再び罪を犯しているという実態がある。罪を犯した人は家庭や社会から孤立していて、そういった環境が過ちに大きく影響していることが多々ある。罪を犯すまでには何らかの変化があるので、普段から気にかけて声をかけ、変化に気づくことや、地域の一人として認められている実感を得てもらうことが大事」と保護司としての自らの経験を交えて、更生保護への理解と地域ぐるみでの青少年の健全育成への協力を呼びかけました。

宮津与謝保護司会では、更生保護サポーターセンター（四辻142-1 中央公民館2階）において毎週月・水・金曜日の午前10時から午後3時まで犯罪



男山公民館前で呼びかける椋平さん



本庁舎前セレモニーの様子

や非行防止・更生保護に関する相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。（電話 0772-479550）





## ご存知ですか？固定資産税の減額制度について

税務課 ☎ 43-9020

### 固定資産税減額制度

住宅の省エネ改修工事をはじめ、要介護者のためのバリアフリー化および耐震改修工事を実施した場合、工事が完了した年の翌年度以降、一定期間に限り固定資産税を減額する制度があります。制度概要は次のとおりで、減額制度の適用を受けるためには、「改修工事終了後3カ月以内」に申告書を提出していただくことが必要です。

#### ■省エネ改修

##### 【減額要件】

●平成20年1月1日以前に建築された住宅で、新築住宅の軽減特例や耐震改修工事に伴う軽減措置の対象でないこと。

●窓・床・天井・壁の断熱性を高める改修で、工事費が50万円超であること。（窓改修工事は必須）

##### 【減額内容】

●工事完了年の翌年度分に限り、1戸当たり120㎡の床面積相当分までの固定資産税額の3分の1を減額。

#### ■バリアフリー化

##### 【減額要件】

●平成19年1月1日以前に建築された住宅で、新築住宅の軽減特例や

耐震改修工事に伴う軽減措置の対象となっていないこと。

●補助金等を除く自己負担額が50万円超であること。

●次の①～③のうちいずれかに該当する方が居住する住宅であること。（賃貸住宅は除く）

①改修工事完了年の翌年1月1日現在で65歳以上の方。

②要介護認定または要支援認定を受けている方。

③障害のある方。（地方税法施行令第7条該当）

##### 【減額内容】

●工事完了年の翌年度分に限り、1戸当たり100㎡の床面積相当分までの固定資産税額の3分の1を減額。

#### ■耐震改修

##### 【減額要件】

●昭和57年1月1日以前に建てられた住宅であること。

●現行耐震基準に適合した耐震改修で、工事費が50万円超であること。

##### 【減額内容】

●平成30年3月31日までに工事が完了した住居については、工事完了年の翌年度分から1年度分、120㎡の床面積相当分までの固定資産税額の2分の1を減額。

## 6月入札結果

総務課 ☎ 43-9010

入札日	工事名	場所	業者数	落札業者名	予定価格 (千円/税抜)	最低制限 価格 (千円/税抜)	落札金額 (千円/税抜)	落札率 (%)	工事期間
6/19	野田川本線側溝改良（その7）工事	三河内	4者	安田建設(株)	17,771	15,761	15,761	88.7	H29/6/29 ～H29/11/30
6/19	後野温江線擁壁補修（その2）工事	後野	4者	石本建設(株)	13,932	12,333	12,333	88.5	H29/6/29 ～H29/10/31
6/19	石川地区面整備①工事	石川	15者	カワベ技建	5,340	4,697	4,697	88.0	H29/6/23 ～H29/8/31
6/19	大池線横断函渠改良工事	岩屋	15者	(有)柳水道	3,025	2,659	2,659	87.9	H29/6/29 ～H29/9/29
6/19	寺田線（1工区）舗装修繕（その4）工事	算所	4者	西田工業(株)	5,182	4,550	4,550	87.8	H29/6/29 ～H29/8/31
6/19	与謝野町立江陽中学校空調設備等改修工事設計監理業務委託	四辻	3者	菅設計工務1級建築士事務所	3,006	-	2,720	90.5	H29/6/26 ～H29/12/20
6/19	与謝野町宮津市中学校組合立橋立中学校空調設備等改修工事設計監理業務委託	岩滝	3者	一級建築士事務所浪江建築事務所	2,970	-	2,670	89.9	H29/6/22 ～H29/12/20
6/19	町営三合池団地設備改善工事設計監理業務委託	石川	3者	シラス建築設計事務所	1,188	-	1,100	92.6	H29/6/23 ～H29/12/20
6/19	鞭谷川測量設計業務委託	石川	15者	(株)エイト日本技術開発福知山事務所	8,688	-	7,800	89.8	H29/6/28 ～H29/10/13
6/19	温江虫本水路他測量設計業務委託	温江他	15者	(株)吹上技研コンサルタント福知山支店	4,430	-	3,960	89.4	H29/6/27 ～H29/10/20

## 功績・功労をたたえて



西原 宏 さん



山崎 信之 さん

市町村・地域自治功 法務大臣感謝状が贈  
労者表彰を受賞され 呈されました  
ました

市町村自治の振興と発展に功労のあった方を京都府が表彰する市町村・地域自治功労者表彰のうち、地方自治法施行70周年特別表彰を西原宏さん（写謝）が受賞されました。西原宏さんは、平成15年から平成23年と平成27年から平成29年の10年の永きにわたり与謝区長を務められ、自治会長として、地域コミュニティの充実や地域住民相互の意思疎通を図るなど、自治会の発展に多大な貢献を果たされました。

今回の受賞を心からお祝い申し上げます。

この度、山崎信之さん（下山田）に法務大臣感謝状が贈られました。山崎信之さんは平成23年7月から平成29年6月までの2期6年の永きにわたり人権擁護委員として活動をされ、また、平成25年度から平成28年度においては京都府人権擁護委員連合会の役職を務められました。

人権意識の高揚並びに人権擁護行政に尽力された功績が認められ感謝状贈呈の運びとなりました。永年のご尽力に心より感謝申し上げます。

## 行政委員が選任・任命されました！

固定資産評価審査委員会委員・公平委員会委員・教育委員会委員

総務課 ☎ 43-9010

■固定資産評価審査委員会委員  
7月1日付で、日高勝典さん（四辻）、矢野直也さん（浜町）が固定資産評価審査委員会委員に選任されました。

固定資産評価審査委員会は固定資産の価格に対する納税者の不服を審査するために専門的・中立的な第三者機関として設置され、6人の委員で構成されています。固定資産評価審査委員会委員の任期は3年です。

■公平委員会委員  
7月1日付で、太田明さん（石川）が公平委員会委員に選任されました。

公平委員会は、職員の公正な人事の保障など職員の給与や勤務時間などの勤務条件に関する措置の審査判定を行う機関で、委員の任期は4年です。

■教育委員会委員  
7月1日付で、樋口潔さん（石川）が教育委員会委員に任命されました。

与謝野町教育委員会は教育長を含め5人で構成され、学校の管理運営の指導助言、命令監督を行うほか、教育、文化、スポーツ等の幅広い施策を推進しています。委員の任期は4年です。



樋口委員



太田委員



矢野委員



日高委員

## 人権擁護委員を紹介します

人権擁護委員

住民環境課 ☎ 43-9030



日高委員（新任）



西原委員（新任）

7月1日付で人権擁護委員に足立英子さん（上山田）、大江京子さん（後野）が再委嘱、西原直也さん（写謝）、日高勝典さん（四辻）が新たに委嘱されました。

人権擁護委員とは、地域で人権思想を広め、人権侵害が起きないように見守り、人権を擁護していく法務大臣が委嘱した民間のボランティアの方々です。人権擁護委員の任期は3年で、現在与謝野町では11人の委員が活動されています。いじめ、差別、セクハラ、DVその他人権に関することでお悩みの方は気軽にご相談ください。

▼電話相談窓口（みんなの人権110番）  
☎ 0570-0003-110  
▼常駐相談窓口（法務局）  
毎月第2・第4火曜日の午前10時～午後4時、法務局宮津支局にて



障害者優先調達推進法に基づく平成28年度の調達実績

福祉課 ☎ 43-9021

障害者就労施設、在宅就業障害者および在宅就業支援団体（以下「障害者就労施設等」という。）の受注の機会を確保し、障害者就労施設で就労する障害者、在宅就業障害者等の自立の促進に資するため平成25年4月1日より障害者優先調達推進法が施行されており、障害者就労施設等が供給する物品等に対する需要の増進を図ることになっていきます。

与謝野町の平成28年度調達実績は65万7千364円（平成27年度調達実績63万4千811円）でした。なお、障害者就労施設等が供給する物品等には、ワークセンター花音で作る配食弁当などがあります。



配食弁当を製造する様子

民生児童委員支援員委嘱式が開催されました

福祉課 ☎ 43-9021

民生児童委員支援員制度を発足しました

民生委員・児童委員の負担軽減と地域福祉の増進を目的に民生児童委員支援員を委嘱しました。

与謝野町民生児童委員協議会では、平成26年12月から、京都府民生児童委員協議会の委託により京都府民生児童委員支援員モデル事業を受託し、支援員に活動いただきました。モデル事業は平成28年度で終了しましたが、与謝野町では平成29年度から民生委員支援員制度の開始を決定し、このたび20人の方に着任いただきました。

過日、山添町長から支援員のお一人おひとりに委嘱状が手渡されました。

【任期】

平成31年11月30日まで

【趣旨】

民生委員児童委員が、社会奉仕の精神に基づき取り組む地域見守り活動等において、年々増加する1人暮らし高齢者世帯などを民生委員1人で担当することが困難な場合、

民生委員以外の地域住民の協力を得ながら、相互に助け合い支え合うことができる体制をつくり、与謝野町の地域福祉を推進する。

【活動内容】

街頭啓発やチラシ配布、地域の見守り活動など担当民生児童委員への協力や情報提供など。

【報酬】  
なし（ボランティア保険のみ加入）



民生児童委員支援員を委嘱しました



委嘱式の様子

◆◆ご寄附いただきありがとうございます◆◆

足立石油株式会社様から、環境活動に役立てるため金15,091円をご寄附いただきました。ありがとうございました。

地域おこし協力隊通信 ②4

ツバキエリア担当 原田美帆隊員

観光交流課 ☎ 43-9016

ひらく織

こんにちは、与謝野町地域おこし協力隊員第1号の原田美帆です。今回は、私がメンバーの一員を務める「ひらく織」の紹介をしたいと思います。

「ひらく織」とは、町が主催する若手織物業者育成事業の名称であり、ウェブサイトのタイトルであり、私たち若手機屋の「志」でもあります。コンセプトは「ひらく織・産地交流から始める日本の織物業の強化」。産地の技術や課題を開き、織物の可能性を「拓く」という思いが込められています。（一部ブランド戦略ウェブサイトより抜粋）

具体的な活動内容は、年間とおして国内の織物業産地を訪れ、機屋や準備工程の工場、機料品店などを視察。その内容を自分たちでまとめ、ウェブサイトに掲

載していきます。織物業界に元気がなくなってきたと言われて久しい現代に、たくましく生き延びる機屋になるために、産地を超えたネットワークを築くことが目標です。それは部品の調達であったり、技術の交換であったり、ひよっとした製品共同制作に結びつくかもしれない。この取り組みをとって、与謝野町が日本の織物のプラットフォーム（ものごとの基礎・基盤の意味）になる可能性をも秘めています。

メンバーは、20〜30代を中心とした与謝野町の織物業関連事業者で構成されています。私はライター役として、視察先で見たもの、聞いたもの、心に響いた言葉を機屋初心者目線でお伝えしています。現場では専門用語が飛び交い書き取る

だけでも必死ですが、メンバーのサポートを得てなんとか記事を書き上げていきます。まさかこんなにくるん作文をする日が来るなんて、数カ月前には思いもよりませんでした。しかし、視察で出会った魅力的な機屋さん、美しい布たち、そこに息づく伝統を体感すると、稚筆ながらも伝えたい意欲が湧き出てきます。最初に訪れたのはお隣兵庫県西脇・播州産地です。ぜひ、「ひらく織」ウェブサイトでお読みください。

ここでもう一つご紹介したいのは「つづる織」という私の個人ブログです。視察現場には、「ひらく織」には書ききれない膨大な量の発見や会話があります。専門用語や業界あるあるネタが飛び出して、思わず吹



西脇の大城戸織布にて

き出してしまいうことも。そんな濃い内容、マニアックなやり取りを余すことなく綴っていくための「つづる織」です。あわせて読んでいただくと、産地のよりリアルな姿が浮かび上がってきます。織物業界の未来に繋がる取り組みになるよう、精一杯頑張ります！

「ひらく織」ウェブサイト  
http://yosano-branding.jp/  
opentextile/  
「つづる織」ウェブサイト  
http://paranomad.net/reportage/

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

薬物乱用は、周囲の人から誘われて、好奇心や興味本位で手を染めるケースが多く見られます。薬物乱用に対する理解を深め、絶対に手を出さないという自覚が大切です。

与謝野町役場

- ☎ 43-9000 (代表)
- 総務課 ☎ 43-9010
- 防災安全課 ☎ 43-9011
- 商工振興課 ☎ 43-9012
- 会計室 ☎ 43-9013
- 建設課 ☎ 43-9014
- 企画財政課 ☎ 43-9015
- 観光交流課 ☎ 43-9016

加悦庁舎

- ☎ 43-9001 (代表)
- 税務課 ☎ 43-9020
- 福祉課 ☎ 43-9021
- 保健課 ☎ 43-9022
- 農林課 ☎ 43-9023
- 子育て応援課 ☎ 43-9024
- 教育委員会 学校教育課 ☎ 43-9025
- 教育委員会 社会教育課 ☎ 43-9026
- 議会事務局 ☎ 43-9027
- CATVセンター ☎ 43-9028

野田川庁舎

- ☎ 43-9002 (代表)
- 住民環境課 ☎ 43-9030
- 上下水道課 ☎ 43-9031

町内に配布している  
広報誌には掲載しています

お悔やみ

(敬称略)



町内に配布している  
広報誌には掲載しています

おめでとう  
ございます

(敬称略)



まちのうごき

平成29年6月末現在  
人口 22,365人 (-21)  
男 10,674人 (-5)  
女 11,691人 (-16)  
世帯数 9,134戸 (+6)

※括弧内は前月比

※この欄で紹介する出生とお悔やみは、5月16日から6月15日までの届け出分です。また、役場窓口で届出の際に希望された方のみを掲載しています。



**福祉・介護職短期離職者訓練開講説明会を開催します！**

**開催日時** 8月22日(火) 午前10時～11時  
**場所** ハローワーク宮津  
**内容** 福祉・介護の資格取得やスキルアップを図り、福祉事業所への再就職を目的とした福祉即戦力人材養成科(離職者訓練)(10月開講)の概要についての説明会です。  
**講習(訓練)内容** 福祉・介護事業所の即戦力となる人材を養成するため、介護職員初任者研修資格取得や福祉事業所での実習・介護福祉士受験に必要な実務者研修など5ヵ月間受講  
**対象** 離職した方・離職予定の方  
**費用** 無料(説明会)  
**☎** 不要  
**☎** 東京都ジヨブパーク 福祉人材コーナー ☎0773・222・3878

**高齢者のための家事援助者講習会受講者募集～あなたも長寿社会の担い手に！～**

**応募要件**  
 ①宮津市、伊根町および与謝野町在住のおおむね60歳以上の方で、ヘルパーのような仕事に興味のある方(施設等で、簡易な介護実習が可能な方であること)  
 ②講習会の全日程に必ず出席できる方  
**主催** 公益社団法人宮津与謝広域シルバー人材センター  
**募集人員** 15人(定員を超えた場合は抽選)

**あなたも、与謝野町文化祭に参加しませんか？**

与謝野町文化協会では「平成29年度与謝野町文化祭」の参加者を募集しています。  
**文化祭期日**  
 (ステージ部門)  
**日時** 11月5日(日)  
**場所** 野田川わーくばる(展示部門)  
**日時** 11月4日(土)・5日(日)  
**場所** 野田川体育館  
**☎** 参加を希望される方は、加悦地域公民館、中央公民館、知遊館にある実施要項をご覧ください。参加申込書を8月25日(金)までに、上記いずれかの公民館までご提出ください。  
**☎** 社会教育課 ☎43・9026

**今月の納期**  
 8/31(木)まで  
 町府民税 第2期  
 国民健康保険税 第3期  
 介護保険料 第3期  
 ※納期までに納付をお願いします

**滞納税相談窓口**  
 ※納期を過ぎた町税の納付相談窓口  
 京都地方税機構 丹後地方事務所  
 京丹後市役所 大宮庁舎 3階  
**☎** 0772-68-1041

**要約筆記者養成講座(前期課程)の受講者を募集します** 福祉課 ☎43-9021

聞こえにくい方に、話の内容を要約し、その場で文字にして伝える「要約筆記」を学んでみませんか。

**▼対象** 与謝野町・伊根町に在住または通勤・通学されている18歳以上の方  
**▼受講料** 無料(ただし、テキスト代3400円は受講者負担)  
**▼日程・場所** 日程は以下のとおり。岩滝ふれあいセンターで午後1時15分から4時25分まで。※いずれも土曜日  
**▼定員** 20人  
**▼申し込み** 9月6日(水)までに、与謝郡聴覚言語障害センター(☎・FAX46-5390)または福祉課(☎43-9021)へ

第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	予備日
9月16日	9月30日	10月7日	10月21日	10月28日	11月4日	11月11日	11月18日	11月25日	12月2日	12月9日	12月16日

**図書貸出事務員(臨時職員)の募集について**

与謝野町立図書館加悦分室の図書貸出事務員(臨時職員)を募集します。

◎採用条件 ・与謝野町内在住者 ・心身ともに健康な方  
 ◎募集人員 1名  
 ◎業務内容 与謝野町立図書館(加悦分室)の図書貸出事務員として、図書の貸出業務(パソコン操作あり)に関する作業および加悦地域公民館業務  
 ◎勤務日 平日(火～金曜日)の正午から午後2時の2時間 ※特別に、他の勤務日を指定する場合があります。  
 ◎賃金 時給835円(資格無の場合・見込み)  
 ◎雇用期間 10月1日～平成30年3月31日まで ※9月中旬に勤務をお願いすることがあります。※契約の更新は、勤務成績・勤務態度・能力等により判断します。  
 ◎申し込み 図書館本館(岩滝)および加悦分室・野田川分室にある申し込み用紙に必要事項を記入の上、8月24日(木)午後5時までに図書館本館または各分室へお申し込みください。  
 ◎その他 詳細につきましては、図書館本館(☎46-2451)へお問い合わせください。

**海の京都クルージングフェスタ2017を開催します！**  
 ～海の京都DMO、京都府主催、与謝野町共催のスペシャルイベント～

阿蘇シーサイドパークをメイン会場に、ご当地アイドル(パルテポルテ)やお笑い芸人(せんのりきゅう)による楽しいステージショー、BBQ、グランピング、シーカヤック・SUP体験等のアウトドアイベント、地元高校生(6校)による音楽祭やプロジェクションマッピング、地元グルメや特産品が堪能できる「大縁日」、与謝野町産ホップを使ったクラフトビールの販売など家族で楽しめる催しを予定しています。ぜひ、ご来場ください。また、会場周辺の地域住民の皆さまにはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

**◆日時** 8月26日(土) 正午～午後8時  
**◆会場** 阿蘇シーサイドパークおよび知遊館  
**◆周遊企画** 周辺会場イベントとして、ちりめん街道浴衣マルシェ(加悦)、天橋立砂浜BAR(天橋立)、伊根花火(伊根浦)が開催されることから、バスやモーターボートでメイン会場を結ぶイベント周遊が予定されています。  
**◆問い合わせ** 海の京都DMO ☎0772-68-5055  
**◆その他** 詳細については、海の京都DMOホームページにて近日公開。8月22日(火)の新聞折り込みをご覧ください。

**選**

**講習期間** 9月4日～8日(午前10時～午後3時の1日4時間)  
 (座学) 5日間(20時間)  
 (実務) 2日間  
**講習会場** 伊根町ほっと館  
**終了証書** 全科目を休まずに受講した方に修了証書を交付します。※資格交付ではありません。  
**受講料** 無料  
**☎・☎** 8月25日(金)までに、電話にて(公社)宮津与謝広域シルバー人材センター事務局(☎25・1560)へお申し込みください

**どこでも町長室の開催**

ランチミーティング形式で町政全般について、きたんのない意見を伺います。  
 ※要望や陳情の場ではありません  
**日時** 8月28日(月) 正午～1時  
**場所** 元気館  
**対象** 町在住または在勤する方で構成された団体・個人(先着順)  
**☎・☎** 8月24日(木)午後5時までに企画財政課(☎43・9015)へ

**観光交流課所管施設物品の見積業者の登録募集について**

観光交流課所管施設の物品購入について、見積業者の登録を次のとおり募集します。  
**購入予定物品**  
 ▼炊飯器(一升炊き) 5台

**高齢者向きの運動教室「おたっしや倶楽部」のお知らせ**

長く自分の脚で歩いて行きたいところへ行けるよう、介護予防事業として「おたっしや倶楽部」を行います。足腰に不安を感じておられる方はぜひ申し込みください。  
**日程** 10月2日～12月25日 午後1時20分～3時40分ごろ  
 ※送迎あり(5名程度)  
**実施回数** 12回(毎週月曜日)  
**場所** 元気館  
**内容** 高齢者向きの運動(ストレッチ・足の筋力運動・バランス運動)、栄養学習など  
**定員** 12人(希望者が多い場合は抽選)  
**対象者** 65歳以上の方で、次の5項目のうちおおむね3項目に該当する方

**よさの緑のカーテンコンテスト2017を開催しています**

よさの百年の暮らし委員会(愛称「みらいふ」と町では、「家庭や職場などで今年作られた「緑のカーテン」の写真を募集して「緑のカーテンコンテスト」を開催しています。みなさまぜひ応募ください。  
**応募対象** 与謝野町内の家庭、事業所等において、「緑のカーテン」を設置した個人または団体  
**応募部門**  
 ①家庭部門  
 ②事業所部門(学校や施設を含む)  
**表彰** 応募者の中から、各部門の優秀作品を表彰(副賞を進呈)  
**応募方法** 応募用紙に必要事項を記入し、写真を添付の上、8月31日(木)までに役場野田川庁舎住環境課まで提出してください。(応募作品は返却しません)

- 階段を登るとき、手すりや壁をつたって椅子に座った状態から立ち上がるとき、テーブルや肘掛などを支えにする
  - 15分続けて歩くことが困難
  - この1年間に転んだことがある
  - つまづきことが多いなど、転倒に対する不安がある
  - ※介護保険認定者、総合事業利用者、過去におたっしや倶楽部に参加されたことのある方は対象外とします
- ☎** 9月8日(金)までに、保健課(☎43・9022)へお申し込みください





受講  
無料

**講座名** リベラルアーツ **美術家 井上信太から空間アートを学ぶ**  
**空間におけるアートの可能性**

※材料等準備のため、受講をご希望の場合はお申し込みのご協力をお願いいたします。



**講師** 井上 信太 氏

・京都精華大学芸術学部非常勤講師  
・美術家

羊飼いのような、境界線を持たない生き方をしながら様々なプロジェクトを国内外で行う。近年は、多領域のアーティストとコラボレーションし、新しい空間での平面表現の可能性を探っている。



**8月20日(日)**

**時間 9時30分～12時30分**

**場所 元気館**

よさの未来大学は、“出会いと交流を通じ、新しいモノやコトの発見”をメインテーマに、無料で高度な教養を学んでいただける「リベラルアーツ」、地域課題の解決に繋がる先進事例自治体への視察や空き家活用に関する実践的な学習をする「地域づくり学部」、「小商い」をテーマとした起業への原動力を醸成する「ブランド戦略ビジネス学部」の3分野に大別し、受講後に受講者が“未来を描き行動する”ことを目的としています。

**9月～11月 講座一覧**

	日時	テーマ	講師	場所
リベラルアーツ	9月9日(土) 午後7時～9時30分	建築と地域デザイン	建築家 前田圭介氏	知遊館
	10月14日(土) 午前10時～12時30分	美と健康を育む里山あるき	医学博士 芦田信之氏	かや山の家
	11月24日(金) 午後7時～(予定)	パフォーミングアート・舞台芸術とは-	城崎国際アートセンター館長 田口幹也氏	nest
地域づくり学部	9月16日(土) 午後2時～4時	FOOD HUB PROJECT 「地産地食」	説明会・事前研修 Food Hub Project Inc. 真鍋太一氏 monosus inc. プロデュース部 部長	nest
	10月21日(土)～22日(日)	食の循環による日常の質も上げる取り組み		
	11月11日(土) 午後6時～7時		報告・発表会	-
ビジネス学部	9月1日(金) 午後7時～9時15分	Airbnb 民泊のはじめ方	㈱パソナ 中村博充氏	産業創出交流センター
	9月22日(金) 午後7時～9時15分	地域イベントの仕掛け方	一般社団法人ノオト 中原大輔氏	nest
	9月30日(土) 午前10時～12時	ナリワイをつくる、人生を盗まれない働き方	ナリワイ代表 伊藤洋志氏	産業創出交流センター

※原則として、リベラルアーツの講座は申し込み不要、学部による講座は申し込みが必要となります。また、記載の終了時刻は目安です。変更となることもありますのでご理解をお願いいたします。



申し込み  
問い合わせ

TEL: 090-1075-3515 (受付時間 / 午前10時～午後6時)  
Mail: info@yosano-univ.jp (24時間受付)

よさの未来大学は、与謝野町より事業委託を受けた一般社団法人プレイス が運営しています。

